

物理的な解明を進め、…社会システムの意志決定と個人の幸せを考える社会経済学的手法が一体となった地球環境を考えるものの方を確立させることによってしか、地球環境問題を解決する道はない」と述べている。

さらにこの現在を、「日本という国は、何かをできる経済力を備えてきた。…この状況で、日本が世界に残る何かをなすうのか否かは、まさに、日本という国の器量が、この日本に生きているわれわれの時代の器量が問われている。」と規定し、「混沌の時代に走り回ること、『時代』に参加することこそ『男(女)の本懐』と思う」と述べている。

本書を読むと著者の気候研究にかける熱い思いが伝わって来る。本書の意義は、気候システムという複雑な系を研究する1つの視点、新しいパラダイムが呈示されたことである。本書を読んで多くの若い人々が気候の研究に参加することになることを評者も祈って止まない。著者も本書の中で、「若い人に時代を変えてゆ

く力がある。…若いことが自動的に創造性を生み出すのではない。…明らかに成功する人は少なく、挫折した人は無数である。『それでも俺はゆく』という人が何人いるかで、世の中は変わってゆく」と、若い人々に対する期待を述べている。

若くない評者は丁度同じ頃読んだ、「ドイツ近代科学を支えた官僚-陰の文部大臣アルトホーフ-」(潮木守一著、1993年12月、中公新書：19世紀末から20世紀初頭のドイツ帝国の文部官僚としてドイツ科学の黄金時代を築いた人物の評伝。彼は大学と絶えざる緊張関係の中で予算や人事に関して権力をふるい、カイザーヴィルヘルム研究所(現在のマックスプランク研究所の前身)創設の基礎を築き、ドイツ科学に多大の貢献をしたが、現在ではほとんど忘れ去られている。)と本書を重ね合わせて、国家と大学をめぐる問題、研究と組織の問題を考えながら非常に興味深く読むことが出来た。

(気象研究所 藤谷 徳之助)



## 教官公募

このたび、平成6年度の政府予算の成立に伴い、当研究所に「海洋科学国際共同研究センター」が新しく設立される運びとなりました。これに伴い、下記要領で教官を公募します。

東京大学海洋研究所長 平野 哲也

### 記

1. 採用人員「海洋科学国際共同研究センター」
  - 企画情報分野 教授 1名
  - 研究協力分野 教授 1名
2. 提出書類(分野名は必ずしも明記せずともよい)
  - 1) 履歴書
  - 2) 研究業績目録(原著論文、総説、その他、を区分すること)
  - 3) 主要論文5編の別刷(又はコピー)各1部

- 4) 国際共同研究に関連した活動に関する資料(又はそのリスト)
- 5) 従来の研究の概要と国際共同研究に対する抱負(1200字程度)
- 6) 推薦書1通又は応募者について参考意見を述べることのできる人(2名)の氏名および連絡先

### 3. 公募期限

平成6年9月20日(火)必着

### 4. 提出書類送付先(簡易書留で送付のこと)

〒164 東京都中野区南台1-15-1  
東京大学海洋研究所  
所長 平野 哲也

5. 問合せ先(同上) TEL 03-5351-6363  
FAX 03-3375-6716

め、理事会として結論を出せなかった。

引き続き、浅井理事長と松野理事が千葉大学の竹内会員と連絡を取り、次回の理事会（新旧引き継ぎ理事会の予定）に提案することとする。

#### 8. 第28期役員体制の発足について

従来は役員選挙は6月、引き継ぎは8月1日付け

で行ってきたが、今回は5月の総会で承認されれば正式に役員体制が決定される。このため、新旧引き継ぎを従来よりも1か月早めて、7月1日付けとすることを理事会として確認。現役員は任期途中の退任となるため、辞任届の提出が必要になろう。引き継ぎの理事会は6月下旬に行う。



## 助教授公募

東京大学大学院理学系研究科 地球惑星物理学教室

### 1. 公募の対象

大気海洋物理学大講座の助教授 1名

大気海洋力学（特に海洋物理学）を研究している人。海洋モデルを用いたデータ同化と予報可能性の基礎的研究に意欲のある方が望ましい。

### 2. 着任時期

平成6年度内（決定後なるべく早い時期）を希望。

### 3. 応募書類等

ア) 略歴書（学歴及び職歴）

イ) 業績目録（レフェリーのある論文と、それ以外の総説等に分けて下さい）

ウ) 主要論文3篇の別刷またはコピー

エ) 他薦の場合は推薦状、自薦の場合は所見を伺うことのできる2-3名の方の氏名と連絡先（住所、電話等）

オ) 自薦の場合、今後の研究計画、抱負等（A4版2枚程度）

### 4. 応募・推薦の締切

平成6年9月1日（木）必着

### 5. 書類送付先並びに問い合わせ先

〒113 東京都文京区弥生2-11-16

東京大学大学院理学系研究科

地球惑星物理学教室

主任 河野 長

電話03-3812-2111 内線4310

ファクシミリ 03-3818-3247

応募書類の封筒には「大気海洋物理学大講座助教授応募」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。